

広 報

ふじがわ

町のメモ

昭和54年12月1日現在

人口	16,934人
増減	- 3人
男	8,424人
女	8,510人
世帯数	4,245世帯
面積	31.09km ²

12月号

昭和54年12月20日発行

No. 221

富士川町 総務課



町の今年の目標
「きれいな町にしましょう」

通勤・通学者にやすらぎを

(表紙のことばは2ページに)

昭和55年2月稼動を待つ

庵原3町のゴミ焼却場

ゴミ公害のない 住みよい富士川町に

みなさんに広報「ふじかわ」昭和54年1月号で紹介しました、庵原三町共同のゴミ焼却場（庵原郡環境衛生組合管理者＝常葉雅文富士川町長）は、来年1月末の完成を目指し、工事が急ピッチで進められています。

12月現在の工事進行状況は、9月末に焼却炉棟、管理棟など建物が完成、11月初旬に各機械の据付けも完了、残るはゴミ収集車の搬入道路、同施設西側の約三千七百平方メートルの緑地公園化、同施設周辺のフェンスなど、



来年2月稼動を開始すると
庵原三町のゴミ公害は解消

外周りの工事だけとなりました。

また、11月には各機械の調整なども済み、今からは試運転が開始されています。

そこで、今月の広報「ふじかわ」では、来年2月の稼動を待つ、庵原三町共同のゴミ焼却場を紹介することにしました。

なお、町では、同焼却場の完成にともない必要となる町のゴミ焼却場を、近い将来取壊し、不燃物処理場を建設する計画を持っています。

ゴミ焼却場も みんなの広場に

では、最初に総体について述べてみましょう。

まず、来年2月に同焼却場が稼動を開始しますと、一日（十六時間）に五十トのゴミ処理能力があります。ということは、現在町では、みなさんの家庭から一日約十五トのゴミを収集しており、三町合わせても一日約四十トですから、十分処理できることになりました。

また、約十年先の状態を予想してみると、富士川町の人口は増加

傾向にあっても、庵原三町でみると、相対的には減少傾向にあるところから、ゴミの量も現在がピークであると思われる、一日に五十ト以上のゴミが出されることはありえないことです。

さらに、同焼却場は、従来のゴミ焼却場のイメージとは違い、同施設西側約三千七百平方メートルを緑地公園化し、みなさんがスポーツ、リекреーション等で自由に利用できる「憩の広場」を設けます。これに加え、同焼却場から得られる余熱を利用し、周辺に浴場休養施設などを将来建設することもできます。

みなさんの家庭から出されるゴミを、町が収集して焼却するまでに必要な経費を知っていますか？

一トのゴミを処理するには、次のようになります。

① 集積所から収集するのに九円九十七銭

② 焼却に四円八十銭

③ 施設の償却原価は五円五十銭

では、一カ月にあなた一人のゴミを焼却する費用をみると、富士川町の場合、一日当り一人が〇・八〇のゴミを出しますから、〇・八×一カ月（三十日）＝二十四・〇×四円八十銭＝百五十二円二十銭となります。これらを総合すると、町がゴミ処理に必要な年間経費は約四千万円となります。

表紙のことば

町の玄関、富士川駅の改札口横に、きれいに飾られている生花を、通勤・通学に同駅を利用する方なら見たことがあるでしょう。

この生花は、昭和45年6月1日の同駅舎改築を切っ掛けに「通勤・通学のみなさんの心をなごませ、疲れをいやしてもらおう」と、町文化協会華道部が行っているものです。現在、同華道部には、小笠原池の坊、五十鈴流の流派があり、各派が当番制で、毎週日曜日ごとに生け、同駅利用者の目を楽しませてくれています。この永年にわたる奉仕活動に対し、日本国有鉄道静岡管理局から、11月3日の文化の日に感謝状が贈られました。現在三十歳以上の方なら子どもどころ、子ども会でも部落の電柱に、花生けがわりに竹筒をしぼり、毎週日曜日に花生けた記憶があるでしょう。しかし、最近、町かどでみなさんは花を見たことがありませんか。このような奉仕活動は、私たちの手でぜひ復活させたいものです。

最重点に 公害対策を

つぎに、流動床式焼却炉のゴミ処理工程を説明しましょう。

みなさんの家庭から放出されたゴミを収集車が集め、焼却場のゴミピットに搬入します。このゴミピットには三分のゴミを貯溜できず。

ここでの防臭対策としては、自動的に脱臭剤、防臭剤を散布などし、完全な臭気除去を行い、ピットの底に溜る、ゴミから出る汚水は、焼却炉に送り燃焼させ、臭気の拡散を防止します。また、臭気の外部への漏れを防ぐため、エアーカーテンを用いています。

では、つぎに進みましょう。ゴミピットに集められたゴミは、バ

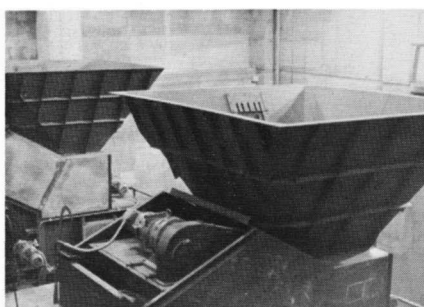
ケットクレーンで破袋機に運ばれます。みなさんの家庭から出されたゴミは、ほとんどが袋に入っていますから、ここで袋を破ります。袋から出されたゴミは、破砕機にかけられ、十五センチ程度に刻まれた後、磁選機で缶類などの鉄分は回収され、順次焼却炉に送り込まれます。回収された缶類は、鉄類プレス機で約二十センチの塊にプレスされます。

ここでは、騒音とホコリの問題が出てきますが、これらは、各機械を低速で運転することで防ぐことができます。

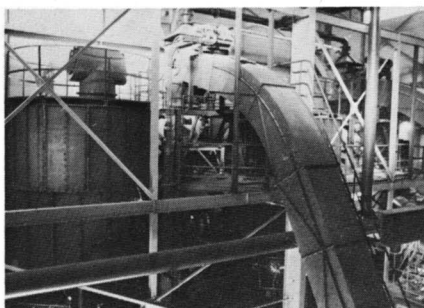
焼却炉に投入されたゴミは、高温熱風で激しく流動する七百度前後の砂にもまれながら熱分解し、八百五十度前後で完全燃焼した後、灰はガスと一緒に排出されます。



ゴミ処理を監視する操作室



クレーンでこの破袋機に運ばれる



流動床式焼却炉の本体

衛生面での町民サービス向上に

ゴミ収集料金を採用へ

みなさんの家庭から出されるゴミを、町が収集して焼却するまでに必要な経費を知っていますか？

一トのゴミを処理するには、次のようになります。

① 集積所から収集するのに九円九十七銭

② 焼却に四円八十銭

③ 施設の償却原価は五円五十銭

では、一カ月にあなた一人のゴミを焼却する費用をみると、富士川町の場合、一日当り一人が〇・八〇のゴミを出しますから、〇・八×一カ月（三十日）＝二十四・〇×四円八十銭＝百五十二円二十銭となります。これらを総合すると、町がゴミ処理に必要な年間経費は約四千万円となります。

各家庭から出るゴミやシ尿を衛生的に処理することは、町に課せられた義務ですが、これに要する経費は、町条例により、みなさんから料金をいただくことになっています。しかし、ゴミの収集料金は、今までいただけていません。

このため、来年2月の三町共同の焼却場完成を機会に、町では衛生面に対する町民サービスの向上を計るため、収集料金を（来年4月から）採用する予定です。

そこで、町が現在計画中の収集

料金制度を述べてみましょう。

まず、料金は定額制を用います。これは世帯の人数により、一定の料金を徴収する方法です。たとえば、一カ月当り一人世帯では百円二人世帯で二百円、三人世帯以上は三百円。

つぎに、料金を納入する方法はシ尿取り世帯については、三カ月ごとに出している徴収令書に、これを併記し、浄化槽世帯には新しい令書を作ります。

世帯人員の確定については、毎年4月1日の人数で決め、以後は世帯全員の移動でない限り、その年度一年は同じ人数で計算します。みなさんと町との収集委託契約は、来年2月ごろ各々の衛生委員さんにお願ひし、各隣組合ごとに連名で記入していただきます。また、法人などで収集を希望するところも、代表者名で記入し、組長名で一括契約していただきます。

なお、不燃物などについては、現在、一カ月ごと交互にカン、ビンを回収していますが、これを毎月一回以上とし、今までどおり無料で収集します。

これは、先的全員協議会や区長会でお話しましたが、これからもみなさんと話し合いを持つ計画です。

みなさんの家庭から出されるゴミを、町が収集して焼却するまでに必要な経費を知っていますか？

一トのゴミを処理するには、次のようになります。

① 集積所から収集するのに九円九十七銭

② 焼却に四円八十銭

③ 施設の償却原価は五円五十銭

では、一カ月にあなた一人のゴミを焼却する費用をみると、富士川町の場合、一日当り一人が〇・八〇のゴミを出しますから、〇・八×一カ月（三十日）＝二十四・〇×四円八十銭＝百五十二円二十銭となります。これらを総合すると、町がゴミ処理に必要な年間経費は約四千万円となります。

各家庭から出るゴミやシ尿を衛生的に処理することは、町に課せられた義務ですが、これに要する経費は、町条例により、みなさんから料金をいただくことになっています。しかし、ゴミの収集料金は、今までいただけていません。

このため、来年2月の三町共同の焼却場完成を機会に、町では衛生面に対する町民サービスの向上を計るため、収集料金を（来年4月から）採用する予定です。

そこで、町が現在計画中の収集

地震予知は夢ではない

正しい情報をつかもう

いつ起こるか分からない「東海地震」になえ、11月16日に県下一斉の地震防災訓練が行われました。

今回の訓練は「16日午前九時に警戒宣言が発表され、午前十時三十分には駿河湾を震源とした大地震が発生した」という想定で、地震に関する情報伝達を重点に行いましたが、みなさんも新聞等でご存知のとおり、問題後に残りました。

また、町ではこれに合せ、富士川製紙(株)グラウンドを地震防災訓練会場とし、坂下、旭町、本通一・三・四、東町一・二、日の出町の自主防災組織や町消防団、常設消防が参加、避難、初期消火、消火、救護訓練などを行いました。

そこで、今月は地震が予知され、警戒宣言が発表されるまでの経過について話してみよう。

「いつ起こるか分からない東海地震」もし、これが前もって予知できたなら、私たちが被るであろう被害を、大幅に減らすことができます。これは、地震国日本に住む私たちの永年の夢でした。ところが、この夢が今、長い歴史と経験、新しい観測機器の開発、観測網の整備によって実現しようとしています。

私たちの永年の夢であった、地震予知はどうしてされるのでしょうか。これには①いつ②どこで③どんな規模、の地震が起こるかを正しく予測することが必要です。

①いつ(時間の予知)
これが最も重要な問題です。

日食や月食のように、時・分・秒まで予測が理想的ですが、現在では「数日以内、または数時間以内」を予知しようとしています。

②どこで(震源の予知)
東海地震は駿河湾に起こるということは確実で、震源の範囲もおよそは推定されています。

③どのくらい(規模の予知)
調査と観測を詳しく繰返せばおおよその規模は確定できます。東海地震は、マグニチュード八程度の可能性が大きいと考えられています。

では、むしろ私たちの混乱を大きくするばかりです。

そこで、地震予知をし、私たちの生命、身体および財産を地震による災害から守るため「大規模地震対策特別措置法」が昭和53年6月に制定されました。その内容によると、大規模地震が起こるおそれのある地域を、国は「地震防災対策強化地域」に指定します。

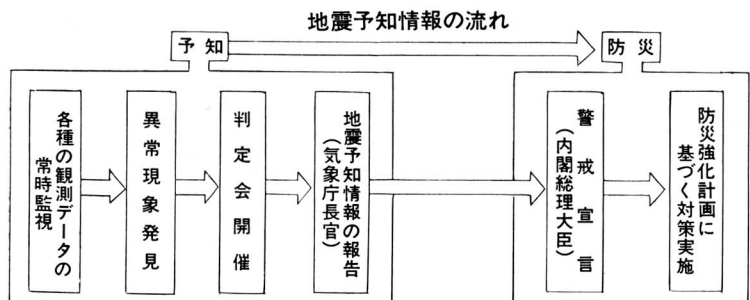
静岡県では、本年8月に、全県下が「強化地域」に指定され、大地震が発生する前に、防災対策を強化し、あらかじめ、その計画を作成することが義務づけられています。そして、気象庁長官から地震予知情報が内閣総理大臣に報告

マグニチュードと震度の違いは

この二つはよく混同されますが、たとえばマグニチュード六といえは、地震の大きさを中程度のものです。震度六といえは烈震と呼ばれ、家屋が三十センチくらい倒壊し、山くずれや地割れができる恐ろしいものです。

東海地震がマグニチュード八とすれば、マグニチュード六の実に千倍のエネルギーになります。つまり、数字がひとつ増えると地震の大きさは約三十倍になるのです。

震度は地震波によって生ずるそれぞれの土地の揺れの大きさを表すもので、七が最大となります。



会議の結論は、気象庁長官から内閣総理大臣に報告されます。これに基づき、総理は閣議を開き「警戒宣言」を発表することになります。

総理の「警戒宣言」は「二、三日以内、または数時間以内に、東海地震が起こる可能性が、きわめて高くなっているので、東海地域の人々は、あらかじめ定められた地震防災計画にしたがって、警戒体制に入ってください」などとなることでしょう。

また、これらの情報は、国から県へ、県から町へと伝わり、町で



避難は落ち着いて

は広報無線、広報車などを使用しみなさんに知らせます。

まず、警戒宣言が発表されると町では――

①地震による災害の発生を防止したり、被害を軽減するために必要な情報。(交通規制、避難勧告、避難指示など)

②各自自主防災組織の活動要請や町が行う事項の協力要請。

③みなさんの生活情報として、交通機関の運行状況、道路交通状況、電気、水道の供給状況、電話の通話状況など。

④避難の開始、非常持出品、飲料水の準備、自動車運転の自粛など、みなさんが行うべきこと。

⑤情報の確認、デマの注意、危険物、危険地域に対する注意、避難のときの注意など。



竹と古毛布で即席担架できあがり

みなさんが注意すべきことを呼びかけます。

さらに、地震が起こったら――

①被害の状況。(火災、倒壊、山くずれ、事故など)

②水防予報および警報。

③電気、水道、電話などの復旧の見通し。

④給水、給食、生活必需品の配給などの情報。

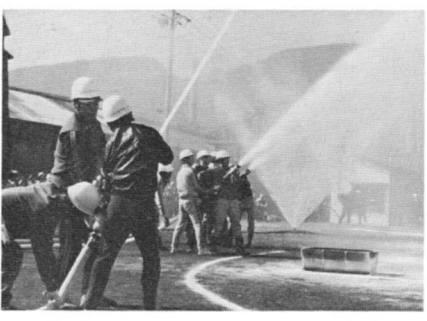
⑤救済活動の状況。

⑥衛生上の注意。

⑦がけくずれなどの注意。

⑧火の元の点検などの注意を呼びかけます。

このため、町では今年も、上町宮町、大楽窪、吉添、池野、粒良野、大代の七カ所に広報無線受信局を新設し、町内全域にわたる情報網の充実をはかっています。



消火訓練も真剣に

地震防災訓練に参加して

本通り一区長 仲出川 政吉

11月16日の地震防災訓練当日午前七時三十分公会堂前に、当区の自主防災役員二十四人全員が集まりました。それから可搬式ポンプや担架等を出し、本日の訓練に備えた。

午前九時五分、サイレン、広報無線により「警戒宣言」が発せられると、直ちに防災役員一同でハンドマイクを持ち「火の用心、非常持出品の点検」などを、当区にくまなく呼びかけて歩いた。その時あるおばあさんが「今日は何ですか?」と聞き返すので「今日は防災訓練ですよ」と答えた。なかにはサイレンもよく聞えなかったという人もいて、私たち役員が呼びかけて歩くと、びっくりして「もう鳴ったのですか」と言っていて、始めて気がついた人もいた。私としては、その時いかに自主防災というものは、日頃のPRが大切かということ、身にしみて感じた。

さらに、午前十時三十分の発震のサイレンで、区民のみなさんが、当区の一斉避難所に集合して来て、そこから役員の先導で富士川製紙グラウンドへ向った。会場においては、火災時の放水消火訓練と救急看護法として、担架の作り方、三角布の扱い方などを教わった。その中でも、担架のことでは、竹の棒二本と古毛布一枚あれば、立派な担架ができることを学び、多額な金を出して、新品の担架を買う必要はなかったのではないかと感じた。

訓練を終え、町に望むことは自主防災に対しての町の窓口は一本にして、よりよい指導をしていただけたら、ただ自主防災と唱えていても、町民は混乱するばかりだ。このような訓練をやってみて始めて「言うは易く、行は難し」ということがわかった。

なお、当区としては、区一帯裏は急傾斜地、表は国道一号线や鉄道が帯のように走る、という地形で、それに加え繁華街であるので、実際の地震災害の場合には、避難も訓練の時のように迅速にはいかず、大混乱するであろう難しい場所だと再認識した。

晴れの叙勲

常盤稔氏 勲四等瑞宝章



常盤 稔氏

昭和54年度、秋の生存者叙勲に当町の常盤稔氏(上町)が、永年の金融経済分野での功績を認められ、勲四等瑞宝章を受章されました。

そこで、広報「ふじかわ」では常盤氏宅を訪問し、受章の喜びを聞いてみました。

「受章されるのが伝えられたのは、いつですか？」

常盤氏 10月の中旬に、全国地方銀行協会から内報がありました。

「受章された時の感想は？」

常盤氏 銀行の頭取などをした経験者で、七十歳を過ぎると頂けるんです。

11月7日に大蔵省で伝達式がありました。その後、宮中に参内した時、叙勲者もなかなか丁寧に扱われるものだなあと、受章の喜びがわいてきました。

「金融経済の分野の功績による受章と聞きましたが、銀行勤務はどのくらいですか？」

常盤氏 大正12年6月に岩淵銀行

に入行して、現在の清水銀行まで五十六年勤めています。

「これからは、公私ともにどのような生活をされたいですか？」

常盤氏 天皇陛下より「永年社会のために尽くしてくれてありがとう。今後も健康に注意し、社会に貢献してください」とのお言葉を賜りましたが、もう私も七十四歳です。これからは、時間に制約されず自由奔放な生活をしたと思ってるんです。

厚生大臣表彰に 平田民生課長

国民年金法が施行されて、今年二十年目を迎えました。

これにちなみ、11月1日東京日比谷公会堂での「国民年金二十年中央式典」をはじめ、各地で記念大会が開かれ、当町から、国民年金の推進に優秀な成績をおさめた、次の方々が晴れの表彰を受けました。

厚生大臣表彰

平田 広胤 民生課長

静岡県知事表彰

新町四十九婦人会

二又川海造 年金委員

県国民年金協議会連合会長表彰

深澤 文誠 年金委員

相生町婦人会

天野 明 民生課長

清水地区年金委員協議会長表彰

水口 大礼 年金委員

小林 利夫

清水社会保険事務所長表彰

幸町・清水町婦人会

水野・宇佐美さん 税標語の優秀作品に

国税庁では、開庁三十周年の記念行事の一環として、全国の中学生を対象に、夏休みの期間中「税に関する標語」の募集を行ないました。これは、国税庁が全国の税務署を窓口として作品募集したもので、全国で約十三万編の応募があり、審査の結果、当町から次の二人の生徒の作品が、優秀作品として表彰されました。



富士川一中 水野義之くん



富士川二中 宇佐美千穂美さん

納税で今日も明るい笑顔と団らん

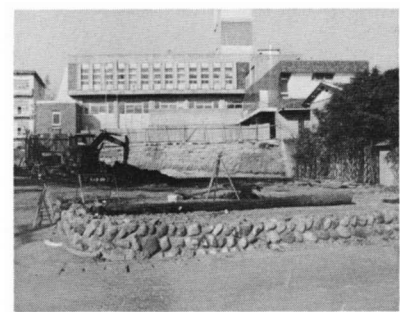
納税は明るいくらしの第一歩

来年3月に 役場駐車場が 二階建てに

二階建てに

現在、役場庁舎前のみなさんが利用できる駐車場は狭く、以前から増設するよう、要望が出されてきました。

そこで、町では「みなさんがいつでも利用できる広い駐車場の確保を」と、事業費二千八百万円をかけ、11月24日から来年3月完成を目差し、駐車場増設工事が進められています。増設工事の場所は、庁舎前の水道課建設課の倉庫とバキューム車の車庫で、来年3月この駐車場が完成すると、鉄骨造りの二階建てとなり、一階は公用車専用駐車場(十八台駐車可能)二階は



生まれかわる駐車場

共同募金に ご協力ありがとう

ご協力ありがとう

10月1日から全国一斉にはじめられた「共同募金」運動は、12月31日まで引き続き行われる全国的な、たすけあい運動です。

その中でも、32年の歴史をもつ「赤い羽根共同募金」運動は10月1日から31日までの一ヵ月間行われ、みなさんからの暖い善意は、県共同募金会を経て、

中央共同募金会に集計され、全国の福祉施設に配分されます。

当町でも、この期間募金運動を行なった結果、みなさんから百六万一千円が寄せられました。

このうち、当町に配分還元される額は五十七万七千円で、児童福祉、老人福祉、身障児者、心配ごと相談など、福祉事業推進のために使用させていただきます。

また、12月1日からの「歳末募金」運動に寄せられる善意は、すべて富士川町民に配分されます。

旅行安んず 楽しかった

町身障福祉会々長 渡辺政志

11月17日午後二時、富士川駅より満員の身障福祉会々員を乗せた観光バスが修善寺温泉をめざして出発した。車中、不幸にして身障三級になった元運転手が「あまり外に出られなくなつたので、こちらに来たのは何年ぶりかなあー、道路や建物はすっかり変ってしまった」などと感心しながら車窓を眺める。また、日頃大きな声を出したこともない人が、うっ憤をほらすごとく、マイクを手に歌をうたう。バスガイドの明るい美声とともに、バスは一路修善寺へ、その内あたりは暗く

なり、北狩野荘への到着は五時頃であった。

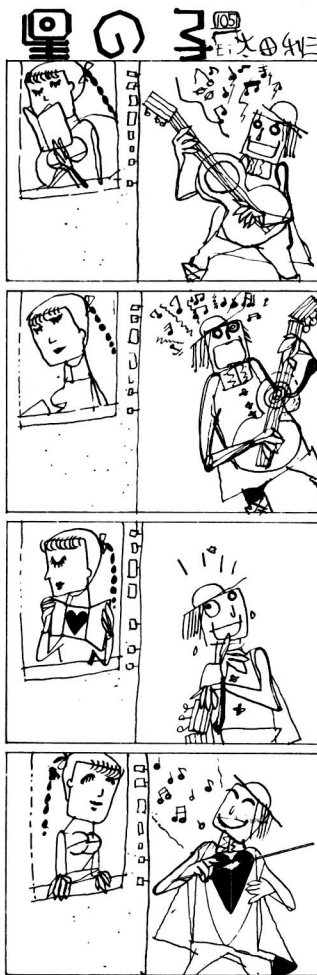
宴会では、心ばかりの飲み物でいい気分になり、遅くまで楽しんだ。家では不自由な身体でも、北狩野荘では、障害者用の手すりや車椅子を使い、エレベーターに乗り、お風呂へ、トイレへと、行きたい所へ行かれ「こんな便利な所なら家へ帰りたくなるね」と冗談も出る。

翌18日、北狩野荘を後にバスは小雨混りの中、南伊豆、宇佐美を通り、熱海後楽園へ到着、黒山の人ごみににぎわう会場で、色鮮やかなショーや、ぬいぐるみ人形のお芝居を見た。私たち会員は、ここで風食を取り、しばらくの間、つろぎ楽しんだ。午後三時、後楽園とさよならをし、再びバスに揺られ帰途へ、車中は、みんなの好きな歌の大合唱、楽しいひと時をすごした。午後五時四十分、バスは富士川駅構内へ到着した。

町へ寄付金

(敬称略)

- 一万円 町教育振興費 大北町 古谷 金雄
- 十二万円 町教育振興費 リバー富士カントリークラブ
- 五千元 中央公民館建設事業費 フォーク村てんとう虫
- 七万円 中央公民館建設事業費 富士川町婦人会
- 五十万円 中央公民館建設事業費 上町 常盤 稔



福祉の豆知識

(その八)

心身障害者の福祉(Ⅲ)

11月に続き、身体障害者手帳・療育手帳の交付を受けたことなどによって、どのような経済的負担の軽減があるかお話ししたいと思います。

手当制度について

(1)特別児童扶養手当 二十歳未満の心身障害児を養育している父母、または養育者に支給されます。

身障一〜二級・療育手帳Aまたは上記と同程度の身体および精神の障害、疾病をもつ者は一級該当となり、手当は月額三万円の支給。また、概ね身障三〜四級・療育手帳B等の場合は二級該当となり、月額二万円の支給となっています。

(2)福祉手当 身障一級および二級の一部または精薄最重度の者、日常生活において常時の介護を必要とする者に対して支給されます。手当額は月額八千円です。

(3)介護手当 静岡県独自の制度で、在宅の重症心身障害者、知能指数概ね三十五以下で常時介護を受けて

いる者、および知能指数概ね五十以下で身障一〜二級の重複障害を持つものを養育している父母または養育者に支給されます。手当額は月額五千円です。

(4)心身障害者扶養保険共済制度 この制度は、親なき後の心身障害児・者の生活の安定と福祉の向上を図るため、生命保険を利用することにより、保護者の死亡または廃疾の状態となった場合に、残された心身障害児・者に対して、毎月二万円の終身年金を支給する制度です。

掛金は、加入者の年齢によって変り、三十五歳未満の方は月額千円、三十五歳から四十五歳未満の方は千三百円、四十五歳以上の方は千五百円となります。なお、障害児・者が、加入者より先に死亡した場合は、掛金に関係なく弔慰金(一時金)として三万円が支給されます。

この手当制度の窓口は、民生課福祉係です、気軽に相談にきていただきたいと思います。

戸籍の窓

54・10・20～11・30

(敬称略)

おめでた

区名	出生児	保護者続柄
木島	常盤 吉孝	敏幸 三男
〃	井出麻衣子	眞裕 長女
相生町	小笠原 陽	茂 長男
〃	長谷川 知沙登	明弘 長女
〃	望月 大輔	峰太郎 長男
上町	池上富美子	裕幸 長女
坂下	宇田川純子	富二夫 長女
堺町	若松 薫	修 三男
〃	清水 亨一	文夫 長男
〃	橋本可奈子	敏行 長女
川坂	若月麻利子	和光 二女
新町本町	菊地 保	正好 二男
〃	山崎 紘二	満 二男
〃	杉本 千陽	四郎 二女
小池	土橋 由佳	秀行 長女
本通四	桐谷知加子	友良 二女
東町一	藤井 祐介	学 長男
〃	鈴木由記子	豊 二女
〃	佐藤 敦美	正夫 二女
〃	木本 憲知	隆啓 長男
東町二	上野 公寛	薫 長男
〃	天野 英昭	正雄 長男
富士見町	久保田理恵	隆治 長女
かぎあな	佐野 千恵	典弘 長女
八幡町	稲葉 浩輔	教洋 長男

よろこび

八幡町	稲葉 秀和	勝美 長男
〃	稲葉美智子	穂積 長女
富士松野	二又川清光	善雄 長男
〃	箱山 卓弘	立也 長男
清水町	深澤 佑介	一正 長男
区名	新郎	新婦 旧姓
相生町	森山 幸昭	君代 深澤
〃	百瀬 徳夫	君代 古牧
川坂	穂波礼次郎	純代 加藤
新町	渡邊 隆	眞弓 矢崎
〃	坂井 博一	陽子 岩邊
小池	加藤 正幸	昭子 石川
東町一	花田 久由	恵美子 大川
東町二	古木 悦雄	ふさ子 池田
日の出町	若月 修	今子 芹澤
富士見町	望月 昌	一子 和田
八幡町	望月 泰博	満 望月
〃	上田 一雄	美智代 大川
区名	氏名	転出先
木島	佐藤 英子	東京都
相生町	村山 京子	富士宮市
〃	米倉不二子	沼津市
上町	望月 睦美	富士市
〃	常盤 祐子	静岡市
舟山町	石川 悦子	富士市
宮町	浅場眞由美	〃

かなしみ

宮町	荻野 和代	伊東市
〃	伊藤 弘子	富士市
小池	木本三枝子	〃
本通一	佐野 祐子	清水市
東町一	若林 敬子	富士市
東町二	早房由貴子	沼津市
南町一	佐野まつ枝	川崎市
八幡町	小林 陽子	富士宮市
富士松野	北川 芳江	芝川町
清水町	宇佐美祝子	静岡市
〃	齋藤勢津子	埼玉県
区名	氏名	年齢
相生町	丸山 敬一	六〇
上町	齋藤 初江	七七
坂下	加藤 善作	七八
新町本町	杉山 まき	六一
〃	新谷 鴻一	五三
宮町	安澤四十二	七一
〃	細川 尚次	七八
〃	森山つや子	六二
本通三	古木 とく	七九
東町一	明立 さだ	六七
富士見町	久保田力松	九二
〃	佐野 義一	九〇
〃	宇佐美喜作	七九
八幡町	錦織 しづ	六九
富士松野市川	えり子	二七
大北	内藤 光雄	六〇



一里塚



早いもので七十年代最後の年ももう「師走」ところで、私の師走は、ミカン切りから始まる。毎年冬の陽を受けて走る福岡国際マラソンを聞きながら、ハサミの音を鳴らすのである。

今年もまた例にもれず、ラジオに耳を傾けながら、きれいに色づいたミカンに、一つひとつハサミを入れていった。この日は暖く、ひたいた汗がにじむほどで、地震が騒がれている昨今、なんとも気になる陽気であった。が山からの眺望は、雪化粧をした富士山からなだらかな傾斜で駿河湾に至るまで、のどかで、かつ雄大に広がる眼下の町並や高速道路を走り去る車は、師走を生き生きと八十年代に向いつつある気迫をもって、地震の不安など吹き飛ばしてくれた。それから、師走の楽しみは何と言ってもポーンナスである。とらぬ狸のなんとやらで、前から決めておいた小遣いをやっとなにして、いつもより多少うるおったサイフをポケットに、忘年会等で賑う夜の街を歩くのも、師走ならではの楽しみである。なにはともあれ、残りわずかな七十年代を、有意義に過ごそうと思う。

I・T

富士川短歌会

11月詠草(天野 寛選)

本通り 高橋 勝治
明治神宮歌会に応募し入選せし彼のよろこびよ今年も忘れず

本通り 渡辺 りん
鉢にとりしむらさきしきぶのつぶら実は秋深まり色濃くなりぬ

相生町 長谷川ゆり子
異国にて敗戦のさま詠みたまう師の歌は載る昭和万葉集に

小池 佐藤 ちよ
かたきつぽみいっしか開き白々とユツカの花は丈高く咲く

宮町 荻野 敏音
人気なき蜜柑畑に釘を打つやさしき音すきつつきなりや

宮町 山田たか子
胸のしこり一つ解けざり厨辺にわが焼くさんま音たてて燃ゆ

旭町 吉田 令子
風荒き夜の看護は恐ろしと新任ナースの子は告げてきぬ

本通り 望月 録
詠歌終へ帰る足許冷えびえと十月の月は真上を照らす

小池 池田 てい
去年の冬うしないしわが指輪なり亡き母上さがさがる夢

木島 角替千鶴子
台湾より持ち来し甘藍の種時けど結球せずにとり立ち並ぶ